

元気企業 訪問

湖北工業 株式会社

代表取締役社長

石井 太さん
いし い ぶと し



豊かな個性を発揮し 独自の技術力で世界に誇れる製品を 生み出していく

滋賀県には「日本一」と言われるものが数多くあるが、製造業分野で日本一どころか「世界一」を誇る企業が湖北にある。2020年には経済産業省の「グローバルニッチトップ企業100選」に選定され、豊かな個性を発揮し独自の技術力で世界に支持される製品を生み出し続けている。

「グローバルニッチトップ企業に選定された理由は？」

弊社は1959年の創業以来あらゆるエレクトロニクス製品に欠かせないアルミ電解コンデンサ用リード端子の製造・販売を進めてきましたが、これが世界シェア約40%。また、2000年からスタートした光通信分野における海底ケーブル用光インソレータが同じく50%を占めています。この海底ケーブル用高信頼性光デバイスをきつ



アルミ電解コンデンサ用リード端子



光インソレータ

「2020年版グローバルニッチトップ企業100選」に選定されました。リード端子の場合、それぞれの製品について形状など微妙に他社製品と差別化を図り、付加価値を付けています。そしてそれを製造するための生産設備を100%自社開発、つまり内製化しているので低コストでスピーディーに市場に届けられる点が強みです。

弊社のリード端子は車載、通信基地局、情報通信、家電、産業機器などに使われています。

※ 2020年版グローバルニッチトップ企業100選

経済産業省が、世界市場のニッチ分野で勝ち抜いている企業や、国際情勢の変化の中でサプライチェーン上の重要性を増している部材等の事業を有する優良な企業を選定するものです。

幅広い分野で採用されています。特に車載分野では「A-TF16949」という自動車産業に特化した品質マネジメントシステムに関する国際規格を取得しており、100年に一度の自動車革命(CASE)と言われる中で、車載メーカーの厳しい要求にこたえていけるのは弊社だけだと認識しています。

海底ケーブル用光インソレータは、弊社の磁気光学結晶の製造技術(液相エピタキシャル法)などのコア技術に基づき、素子作りから精密組立までを一貫生産しており高い評価をいただいています。光部品・デバイスでは25年以上の供給実績があります。

「高度な技術力や開発力はどのように生まれてくるのですか？」

1つ目は技術開発に多くの経営資源を投入してきたこと。2つ目は産学連携を進めてきたこと。現在3つの国立大学と連携し研究開発を行っています。3つ目は社員たちが自由に研究できる環境を整えた上で、必要以上にプレッシャーをかけないようになっている点です。弊社は研



究開発型の企業を志向していますので、その鍵となるのは社員個々の想像力、つまりイマジネーション。「1+1=2」ではダメなのです。3にも4にもなるような発想が必要とされます。産学連携で得た大学の教授や専門家の新しい視点や情報をもとに、イマジネーションを醸成することもあります。

「サポイン事業で何を開発していますか？」

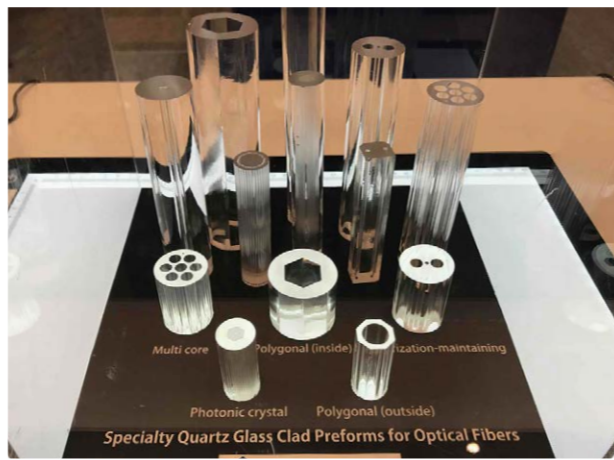
2021年に採択され現在進行中です。申請にあたり産業支援プラザから多くのアドバイスや指導を受けました。研究開発計画名は「次世代蓄電デバイス

の技術革新を支えるリチウムイオンキャパシタ用リード端子溶接技術の開発」というものです。EVの時代といわれる今、電解コンデンサ分野では新しいタイプの蓄電デバイスが重要となってくるのですが、その重要部品の技術開発を行うものです。

弊社はさまざまな研究開発に積極的に取り組んでいますが、そのためには資金が必要。時に費用の面でこの足を踏むこともありませんが、サポイン事業のような支援があれば新しい研究開発にどんどんチャレンジすることができます。

「2021年、東証第一部に上場した理由は？」

中小企業の経営の常道として、会社は創業家のものだということがありますが、松下幸之助氏の言葉にある「企業は社会の公器」が本来の姿であり、重たい意味があるものと思っています。上場して得られる資金を経営に投入し、更なる発展をしていくことが社員の幸福と会社の発展にも繋がります。



高純度石英ガラスプリフォーム

「今後の展望は？」

100年に一度の自動車革命や第5世代移动通信システム(5

G)など情報通信量の世界的な増大という今の社会情勢は、弊社にとって強い追い風となっています。この追い風に乘って2つの既存事業をさらに成長させていくことに加え、光ファイバーの素子になる石英ガラスを自由な形状に成型する事業を10年以上にわたって研究開発していますが、これを次世代事業として花開かせていきたいと思っています。

※ 戦略的基盤技術高度化支援事業(通称:サポイン)

中小企業の研究開発に対する国の代表的な競争的資金支援制度。産業支援プラザは平成19年度から、しが新事業創造ネットワーク(現在はしがオープンイノベーションフォーラム)の活動を通じ構築した産学官連携による研究プロジェクトに対して、事業管理機関として研究開発を支援しています。



<PROFILE>

湖北工業株式会社

■代表者/代表取締役社長 石井 太

■従業員/単体225人、連結1716人

(2022年9月末現在)

■所在地/滋賀県長浜市高月町高月1623番地(本社)

■創立/1959年

■事業内容/アルミ電解コンデンサ用リード端子の製造・販売

光部品・デバイスの製造・販売

■TEL/0749-85-3211

■URL/https://www.kohokukogyo.co.jp

問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ 連携推進部 イノベーション推進課

☎ 077-511-1414

☎ 077-511-1418

✉ ino@shigaplaza.or.jp